



# 進路便り

平成29年11月9日（木）発行

鳥取県立倉吉養護学校 キャリア教育部

進路便りでは、子どもたちの自立と社会参加に向けて、学校での取組や進路に関わる行事等、様々な情報を提供していきます。

## 進路に向けての情報提供の場

### 1 鳥取県中部地区就労促進セミナー

～ワーキングフェスタ in ことのうら～（6月6日）

今年度は、琴の浦高等特別支援学校で開催されました。生徒による学校紹介、キャリアメッセージ、喫茶運営、意見発表、授業公開などを行いました。また、本校生徒による作業製品の販売もあり、たくさんのお客さんに買っていただきました。来年度は、本校を会場に開催されます。

### 2 鳥取県中部地区福祉セミナー（6月9日）

今年度も中部圏域の福祉事業所に参加いただき、講演やブースに分かれての情報提供がありました。事業所の方と直接お話できるよい機会となりました。講演では、中部圏域障がい者地域自立支援協議会の方に「卒業までに必要な準備とつけておきたい力」また、「就労継続支援B型利用に関わるアセスメント」についてご講演いただきました。

### 3 PTA視察研修（9月22日）

毎年、9月に実施されているこの研修では、様々な就労や生活の場を実際に見学し、現場の方のお話を伺うことで、子どもたちの将来について考えるよい機会となっています。今年度は初めて東部地区へ出かけていきました。これまでの見学先とはまた違った雰囲気や考え方に触れ、よい研修となりました。来年度、皆様のご意見を伺いながら西部地区への見学等、幅広く企画していきたいと考えています。

毎年恒例の行事ではありますが、進路に向けての情報について直接外部の方と話ができる貴重な機会です。来年も多くの方のご参加をお待ちしています。

## 就労に向けての取組



高等部では、社会参加に向けてより具体的で実践的な取組をしています。現場実習以外の取組を紹介します。

### 1 一般就労希望者面接会

一般就労希望の3年生を対象に、毎年4月、9月の2回実施しています。今年度は、ハローワークと障害者就業生活・支援センターくらの担当者、早期委託訓練担当者を招き、個人面接の形式で、実際の企業面接に近い形で実施しました。

第1回目では、面接を通じて意思確認をし、第2回目の面接を経てハローワークに登録し、求人の斡旋をしていただくことになります。

生徒にとっては自分を見つめ直し、就労の意欲を高める場となります。また、外部の就労支援担当の方との顔合わせをすることによって、今後の支援へつなげる場ともなっています。



面接の様子

### 2 鳥取県特別支援学校技能検定

今年で4回目を迎える鳥取県特別支援学校技能検定が、10月5～6日の2日間にわたって実施されました。「自分の力試しをしたい」と希望する高等部の生徒14名が、喫茶、清掃の各部門にチャレンジしました。短い準備期間で真剣に練習に取り組み、作業の詳しいマニュアルやVTRを見て、細かい手順や用具の操作法、適切な挨拶・応答などを身につけました。その結果、マスターコースという上級部門で1級を獲得した生徒もいました。

また、自分の検定以外の時もプロの審査委員が採点する真剣な雰囲気を感じたり、他校の生徒の高い技術を見たりして、大いに刺激を受けた様子でした。感想文には、力を出し切った満足感が多く綴られていました。



フロアをマットで区切って、その範囲内を清掃します

